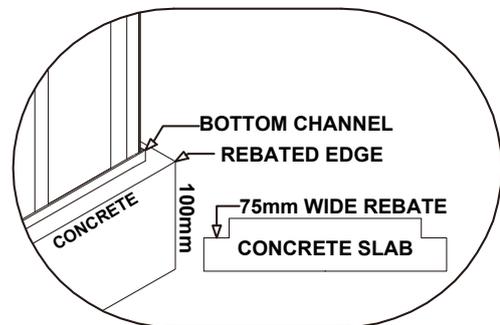


コンクリートスラブを敷設する際、周囲に25mmの深さのリバートを設けてください。これは、小屋の底面から水が抜けるのを助けるためです。



DOWNLOAD  
OUR APP FOR  
ASSEMBLY  
VIDEOS



PLEASE LEAVE A REVIEW

Tell us about your experience!  
Visit [www.abscosheds.com.au/review](http://www.abscosheds.com.au/review)

## 一般的な手順

- 組み立てを始める前に、これらの指示を詳細に読み、組み立て方法と関連する詳細について十分に理解してください。
- カートンを開梱し、説明されている部品と照らし合わせてすべての部品を慎重に識別してチェックします。また、「コンポーネントパッキングリスト」ページにも示されています。

## サイトの準備

- 小屋の場所は平らでなければなりません。表面が不均一な場合、部品の位置がずれます。
- 小屋は鉄筋コンクリートのスラブの上に建てられ、「最終工事」のページに適切に示されたように固定されなければならない。

## 必要な工具



## 安全上の注意

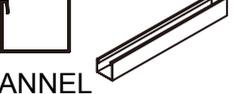
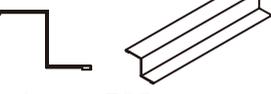
- 一部の部品は鋭いエッジを持つことがあります。これらのアイテムを取り扱うときは手袋を着用し、穴を開ける場合は安全メガネを着用することをお勧めします。賢明な靴は非常にお勧めです。
- 風の強い場所であなたの小屋を建てないでください。
- 建設が完了したらすぐに、小屋がしっかりした基礎にしっかりと固定されていることを確認してください。
- 2人以上で小屋を建てることを強くお勧めします。

## お勧め



**部品梱包リスト**

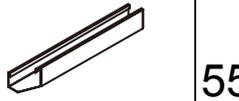
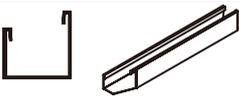
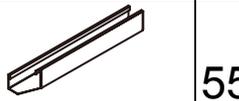
すべての部品を点検してください。

QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK	QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK
2	 STEEL SHEET 1915 X 773mm	43B		2	 CHANNEL L = 786mm	61B	
2	 STEEL SHEET 1915 X 773mm	43C		2	 CHANNEL L = 773mm	81J	
1	 STEEL SHEET 1915mm X 773mm	X4L		1	 CHANNEL L = 1568mm	79A	
1	 STEEL SHEET 1915mm X 773mm	X4R		2	 CHANNEL WITH HINGES L = 1725mm	58A	
4	 STEEL SHEET 865mm X 773mm	43D		1	 CHANNEL L = 1725mm	58B	
2	 STEEL SHEET 1785mm X <u>711mm</u>	34A		4	 CHANNEL L = 773mm	58C	
1	 STEEL SHEET 1725mm X 773mm	A		2	 JAMB L= 1785mm	89A	
1	 STEEL SHEET 1725mm X 773mm	B					

Nominal sheet widths are shown. +/- 2mm is within tolerance.

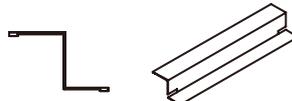
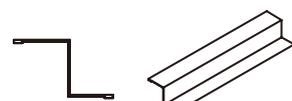
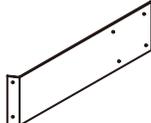
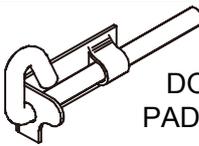
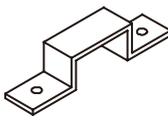
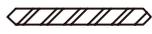
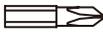
**部品梱包リスト**

すべての部品を点検してください。

QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK	QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK
1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	55AL		1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	55AR	
1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	55CL		1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	55CR	
1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	55BL		1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	55BR	
1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	81BL		1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	81BR	
2	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	81AL		2	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	81AR	

**部品梱包リスト**

すべての部品を点検してください。

QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK	QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK
2	 LIP TRIM L= 865mm	88B		1	 JAMB L= 1568mm	90A	
1	 JAMB L= 1725mm	89C		4	 JAMB L= 1120mm	91A	
<b>INSTRUCTIONS &amp; FITTINGS PACKET</b>							
1	ASSEMBLY INSTRUCTIONS			2	 DOOR STRAP L: 165mm	12A	
1	PSTKSGL DOUBLE DOOR FITTINGS PACK			6	 CHANNEL JOINER L= 200mm (7.9")	CSJ	
<b>PSTKDBL - DOUBLE DOOR FITTINGS PACK</b>							
3	 DOOR PADBOLT	FAST006		1	 DOOR PADBOLT HASP	FAST007	
1	3mm DRILL BIT 	DRILL		1	PHILLIPS DRIVER BIT 	FAST038	
1	SELF TAPPING SCREWS PACKET CONTAINING 220			1	PACK 12P SCREW PACK 12		
<b>PACK 12P - SCREW PACK 12</b>							
12	 3/16 COUNTERSUNK SCREWS & NUTS			12	 3.2 x 8mm BLIND POP RIVETS		

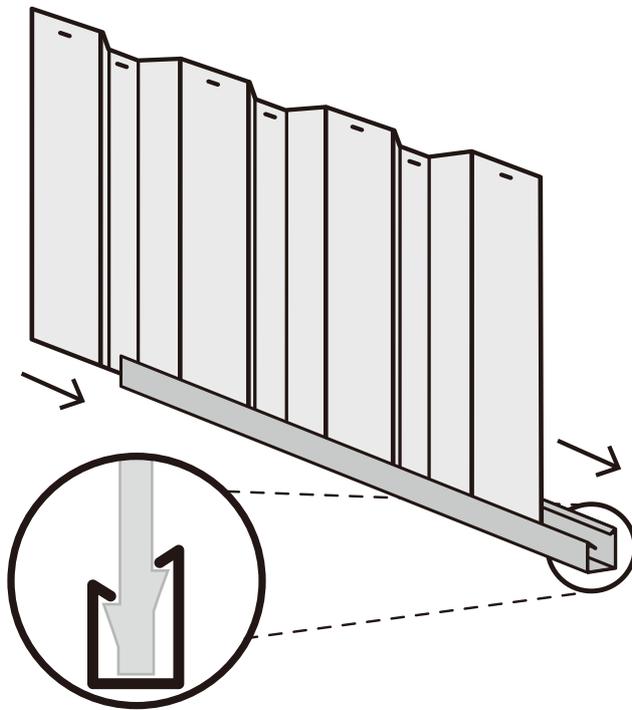
**PSTKSGL -**

## 概要アセンブリガイド

スナップタイトアセンブリシステムは、道具や留め具を必要とせずに、エンドチャンネルをすべての屋根と壁のシートに固定します。

各パネルを組み立てるには、周辺チャンネルを各パネルの上下に固定します。シートに沿って作業しながら、シートのスナップラグの上からチャンネルを軽く叩きます。

各周辺チャンネルは、シートの端で一杯に仕上げる必要があります。各端がきれいにフラッシュするまでシートに沿ってチャンネルをタップするだけです。パネルからチャンネルを取り外す必要がある場合は、横にスライドさせて外します。



**SNAP  
TITE**  
World's Easiest Assembly System  
UNIQUE PATENTED SYSTEM

溝は、ねじを必要とせずに開口パネルを所定の位置に固定します。

## 締め付け記号

 SNAP TITE

スナップタイト固定方法によるシーティングへのチャンネルの固定



一部のチャンネルには、このモデルの小屋には必要のない余分な穴があるため、コンポーネントをこの位置で1本のネジだけで結合します。



ネジが他のコンポーネントのそれ以上の組み立てを妨げる可能性があるため、まだこの位置でコンポーネントを互いに結合しないでください。



**D** 最初に穴を開けることで、コンポーネントを結合します。1つの部品をテンプレートとして使用して穴の位置をマークし、3 mmのドリルビットで穴を開けます。



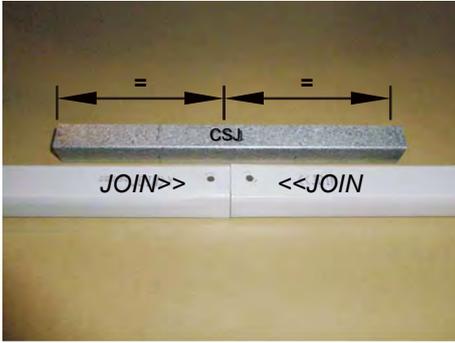
3mmポップリベット



4mmナットとボルトセット。

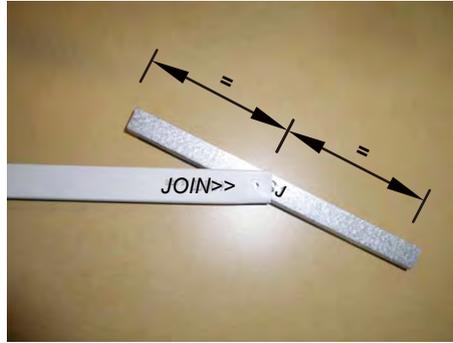
## つなぎ合わせが必要なチャンネルを結合するためのガイド

印字された文字が同じ向きになるようにします。



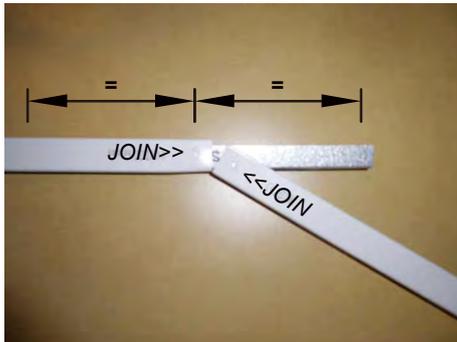
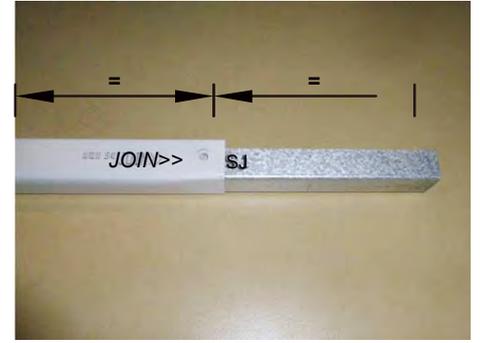
### Step 1.

チャンネルとCSJジョイナーを配置して、CSJの中心が各チャンネルの終端と一致するようにします。



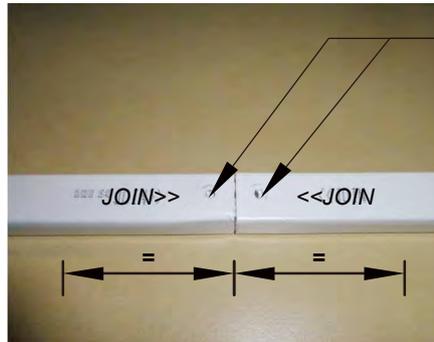
### Step 2.

JOIN>>テキストがマークされているチャンネルの端に、CSJの中心を斜めに挿入して、最初のチャンネルをCSJに結合します。



### Step 3.

角度を付けてCSJの中心にチャンネルの<<JOINを配置して、2番目のチャンネルをCSJに結合します。「カチッ」という音が聞こえるまで、CSJをチャンネルに押し込みます。

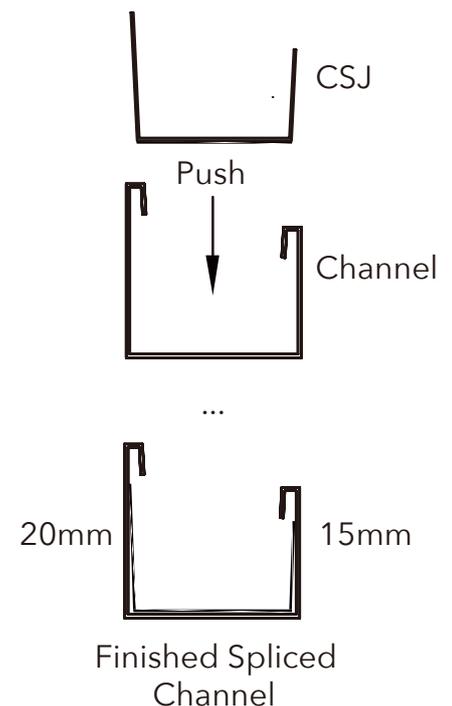


### Finished Channel.

完成したチャンネル。結合されたチャンネルは、CSJが結合されたチャンネル内に均等に配置された画像のようになります。

「カチッ」という音が聞こえるまで、CSJの片側を押し下げます。

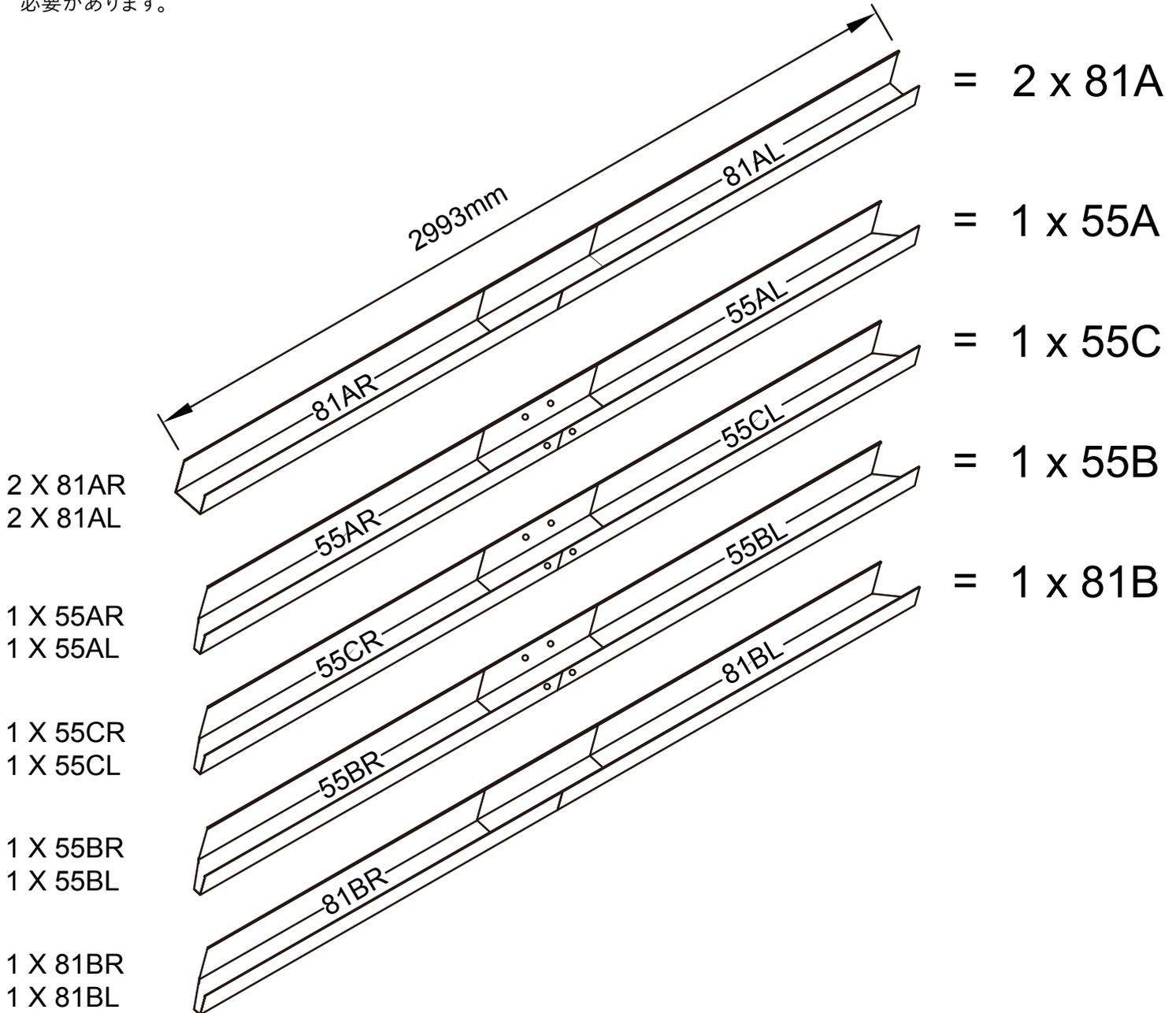
CSJの3mmドリルビットで穴を開けて、チャンネルの穴と一致させ、付属のネジで固定します。これらは仮止めで、アセンブリ中に一時的に取り外す必要があります。



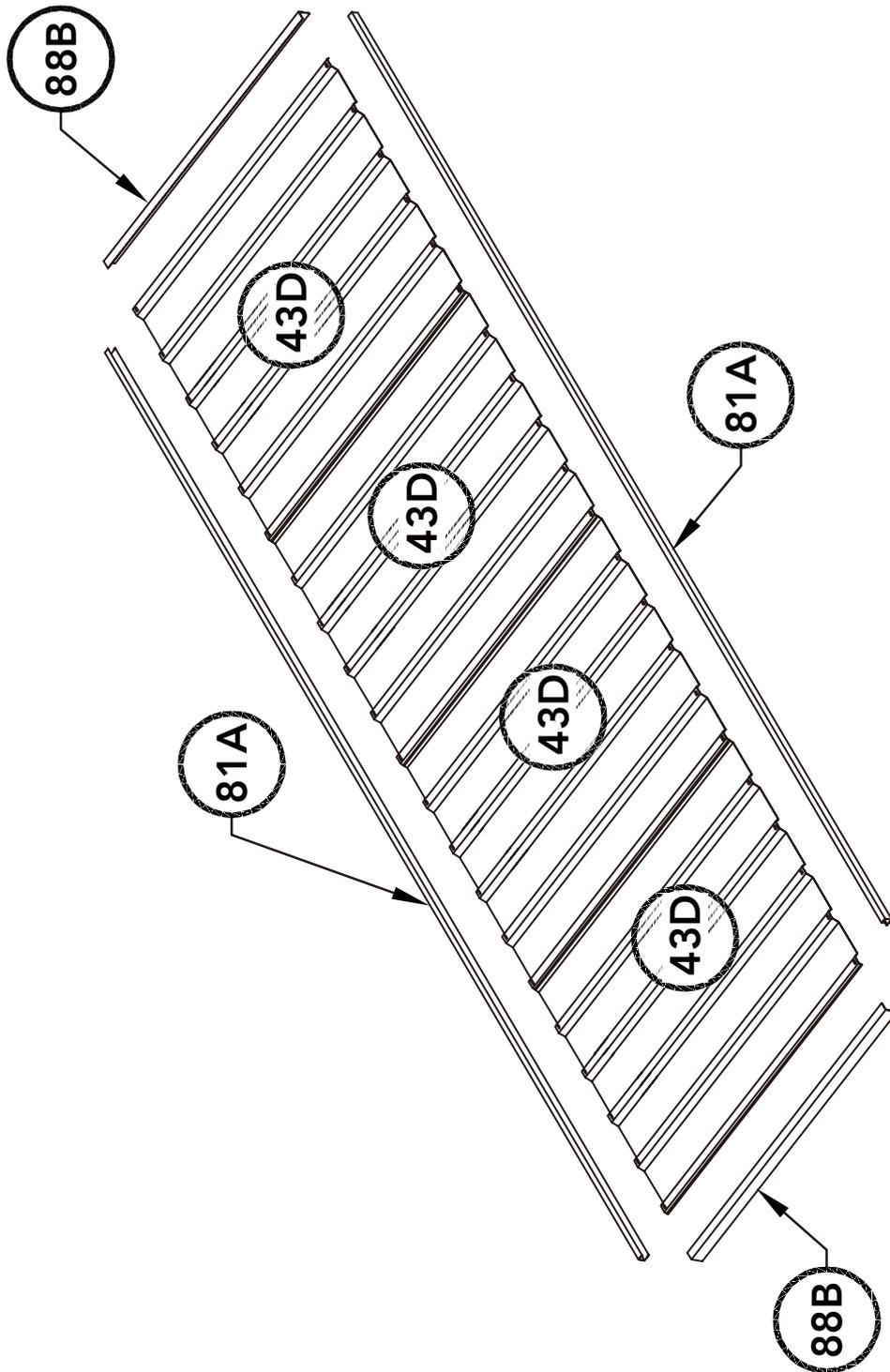
### スプライスチャンネルの事前組み立て

6 x チャンネルジョイナーを使用して12 x チャンネルセクションを結合する (パートCSJ)

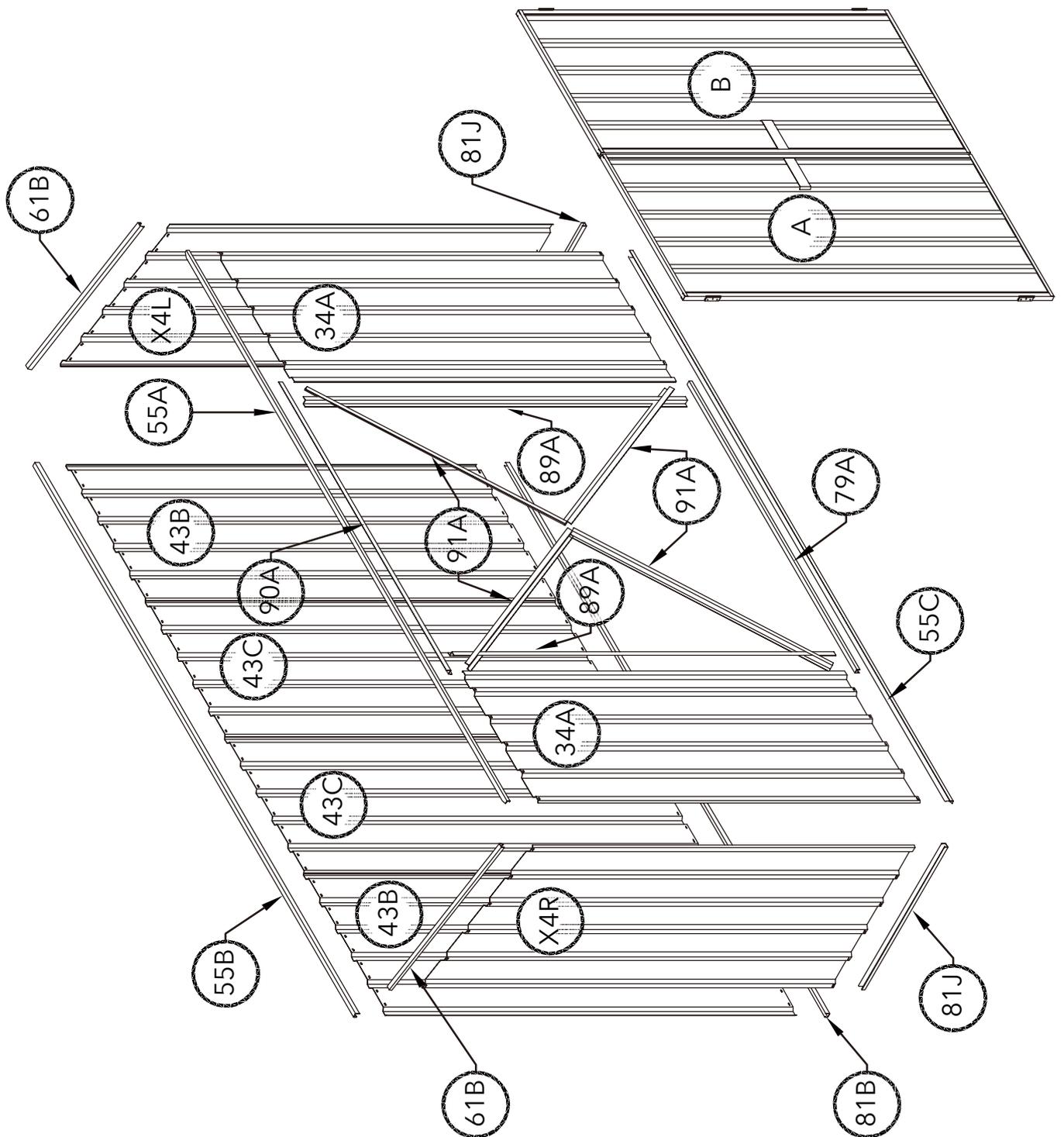
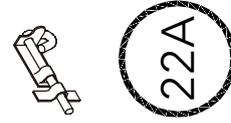
注: チャンネルに既に穴が開いています。CSJを接合したチャンネルが元々あったチャンネルの穴をふさいでいる場合はもう一度ドリルで穴を開け直す必要があります。



屋根の配置



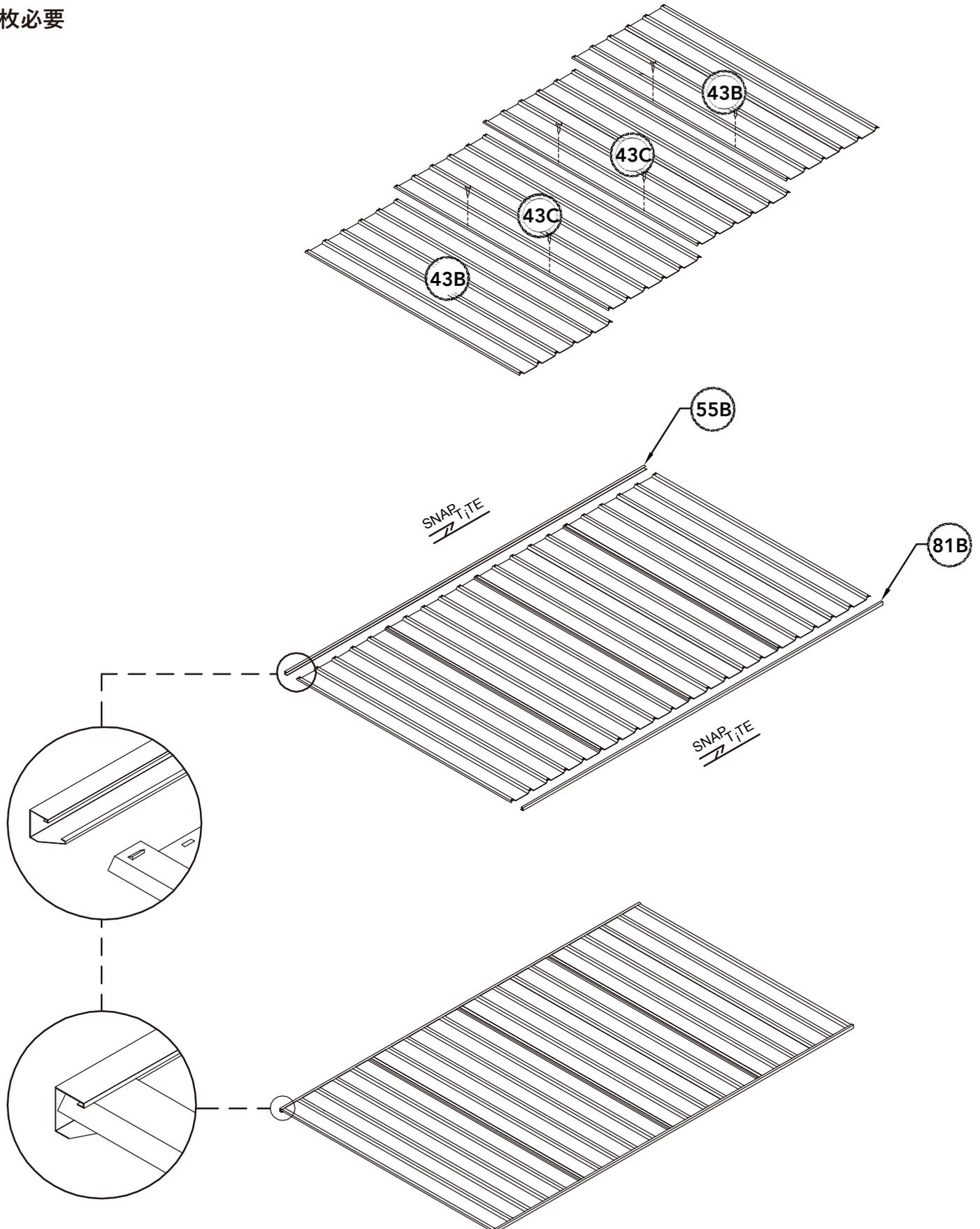
壁パネルの配置



壁パネルの配置

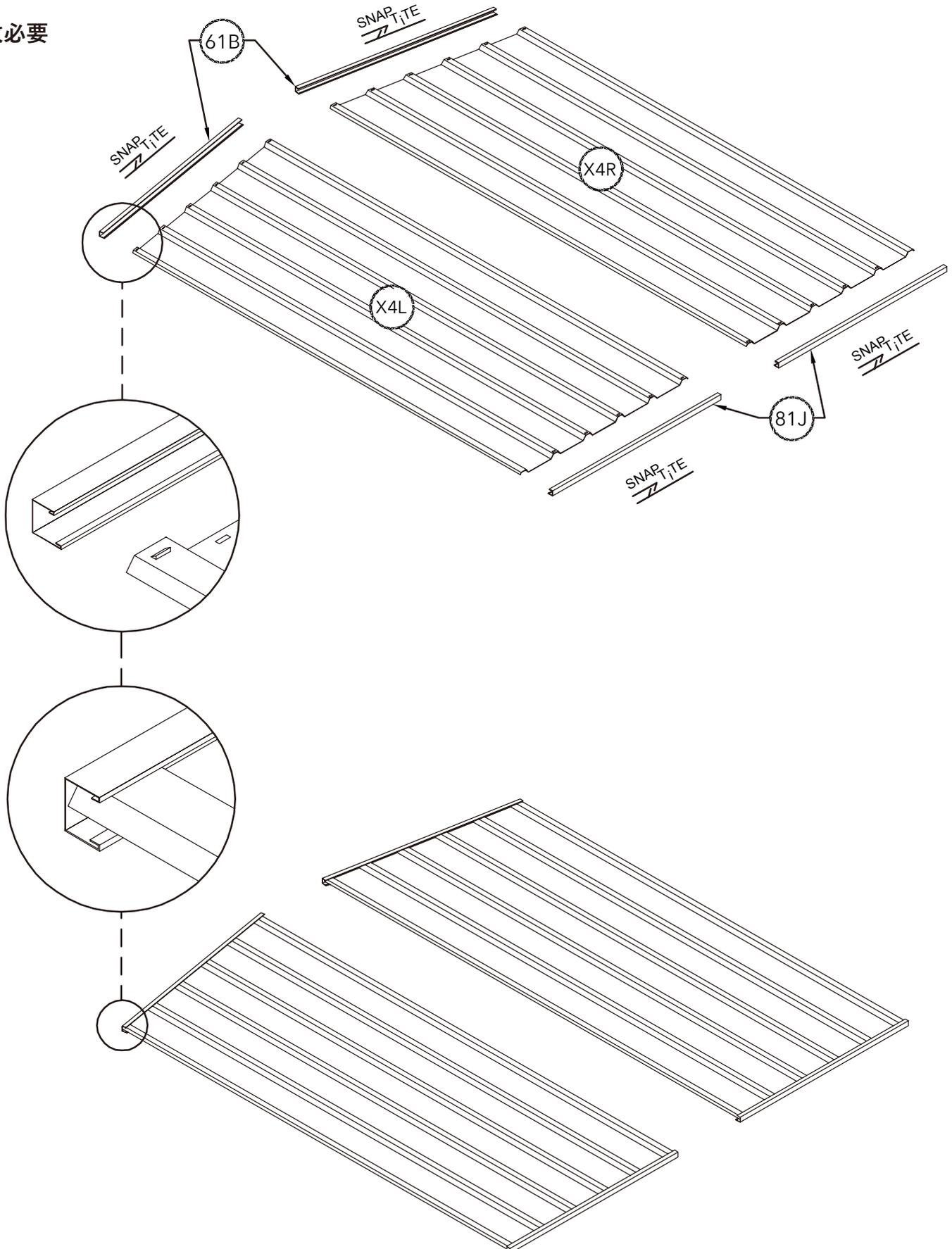
背面パネルの組み立て

1枚必要

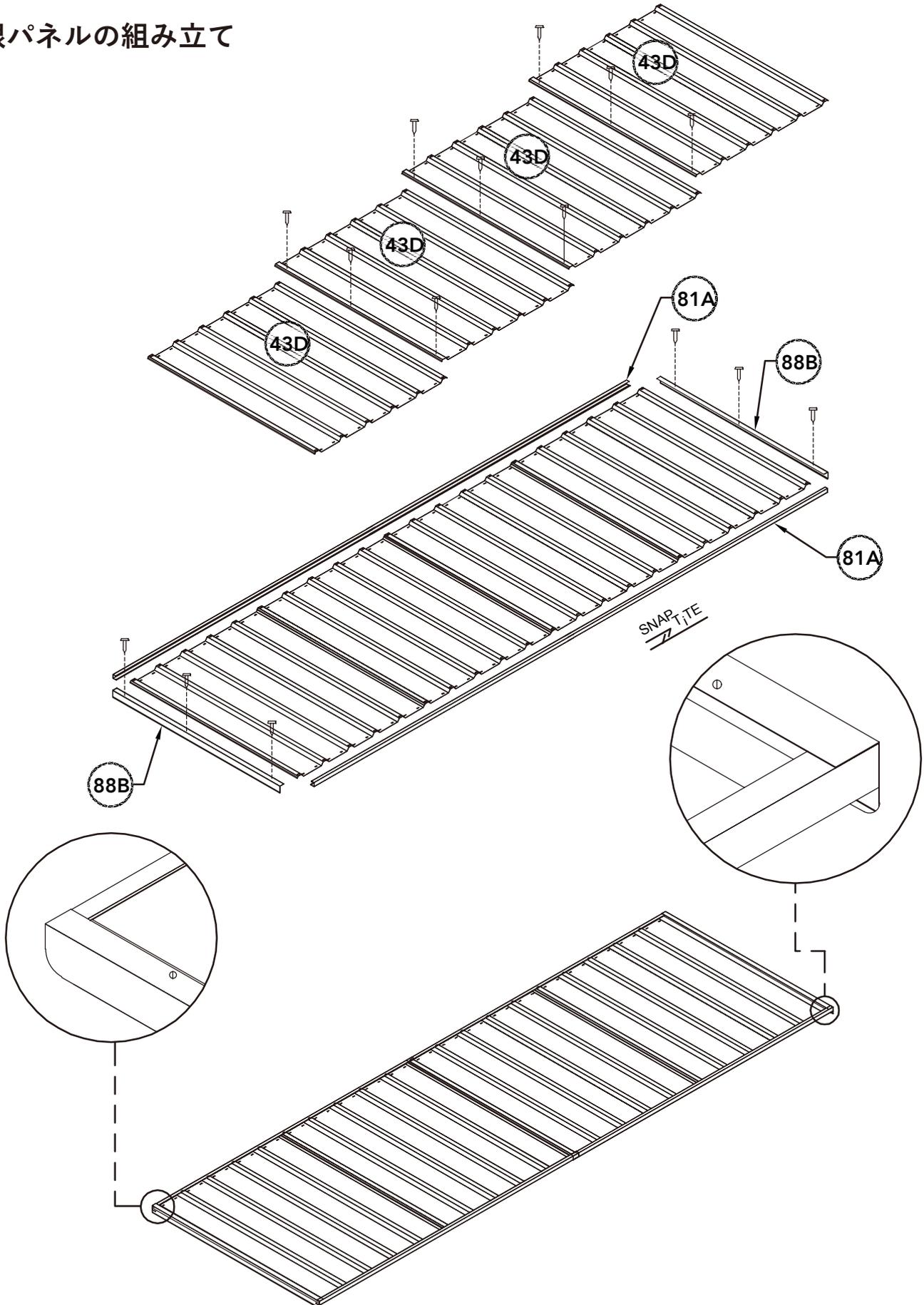


側面パネルの組み立て

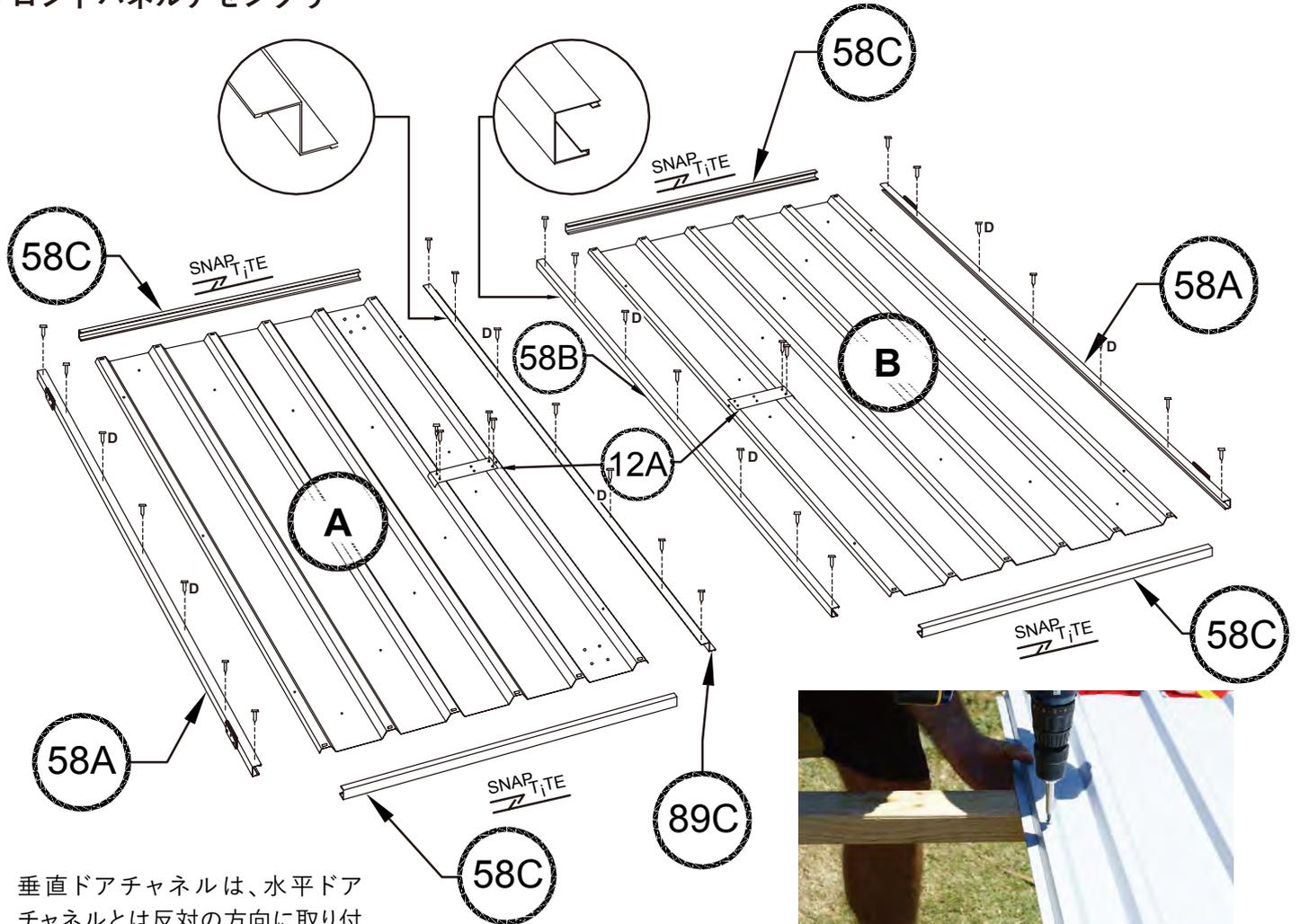
2枚必要



屋根パネルの組み立て



フロントパネルアセンブリ



垂直ドアチャンネルは、水平ドアチャンネルとは反対の方向に取り付けられます。

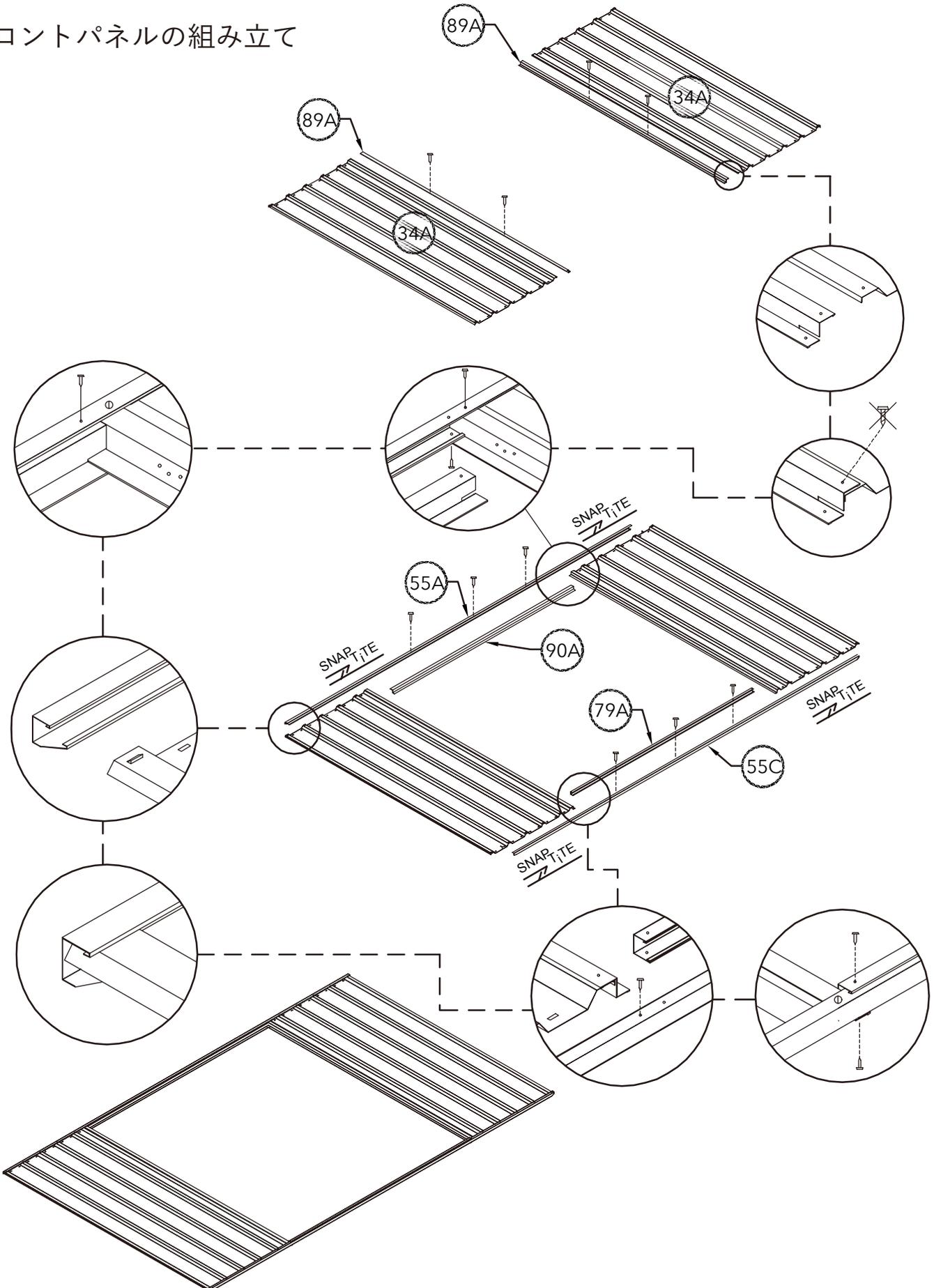


チャンネルの長いフランジ

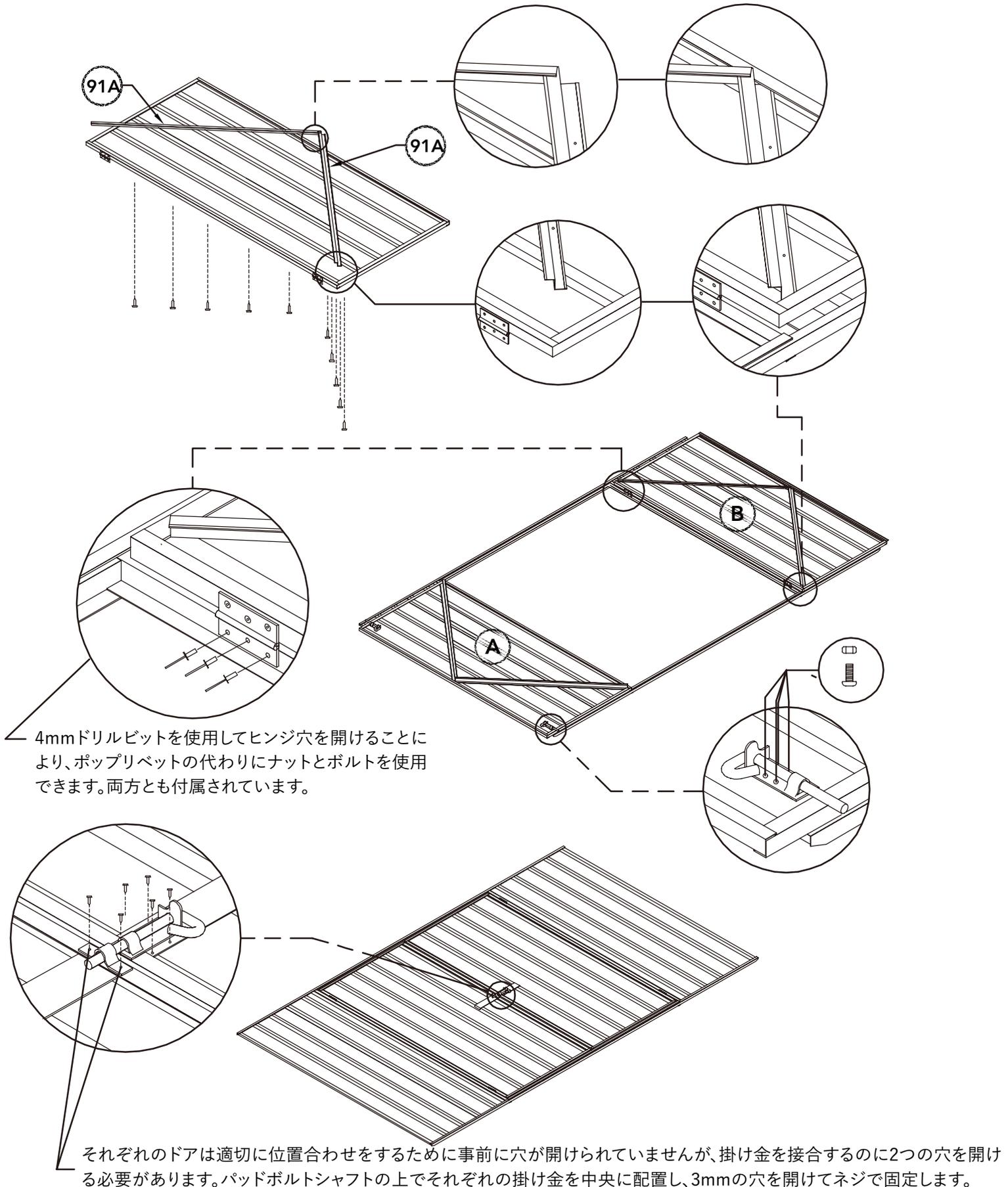
チャンネルの短いフランジ

パッドボルト接続用の4つの穴セット。

フロントパネルの組み立て

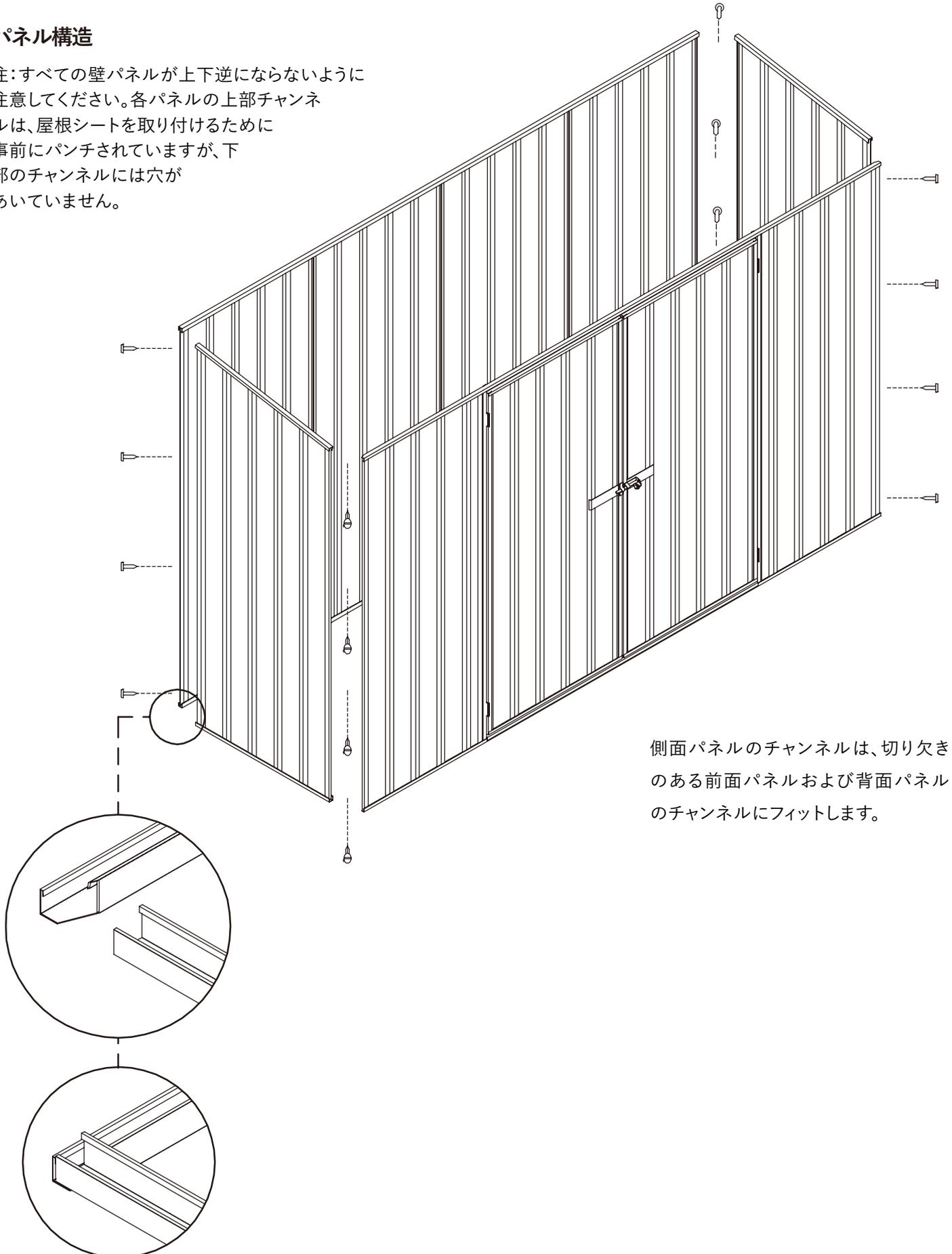


前面パネルの組み立て (完成)



### パネル構造

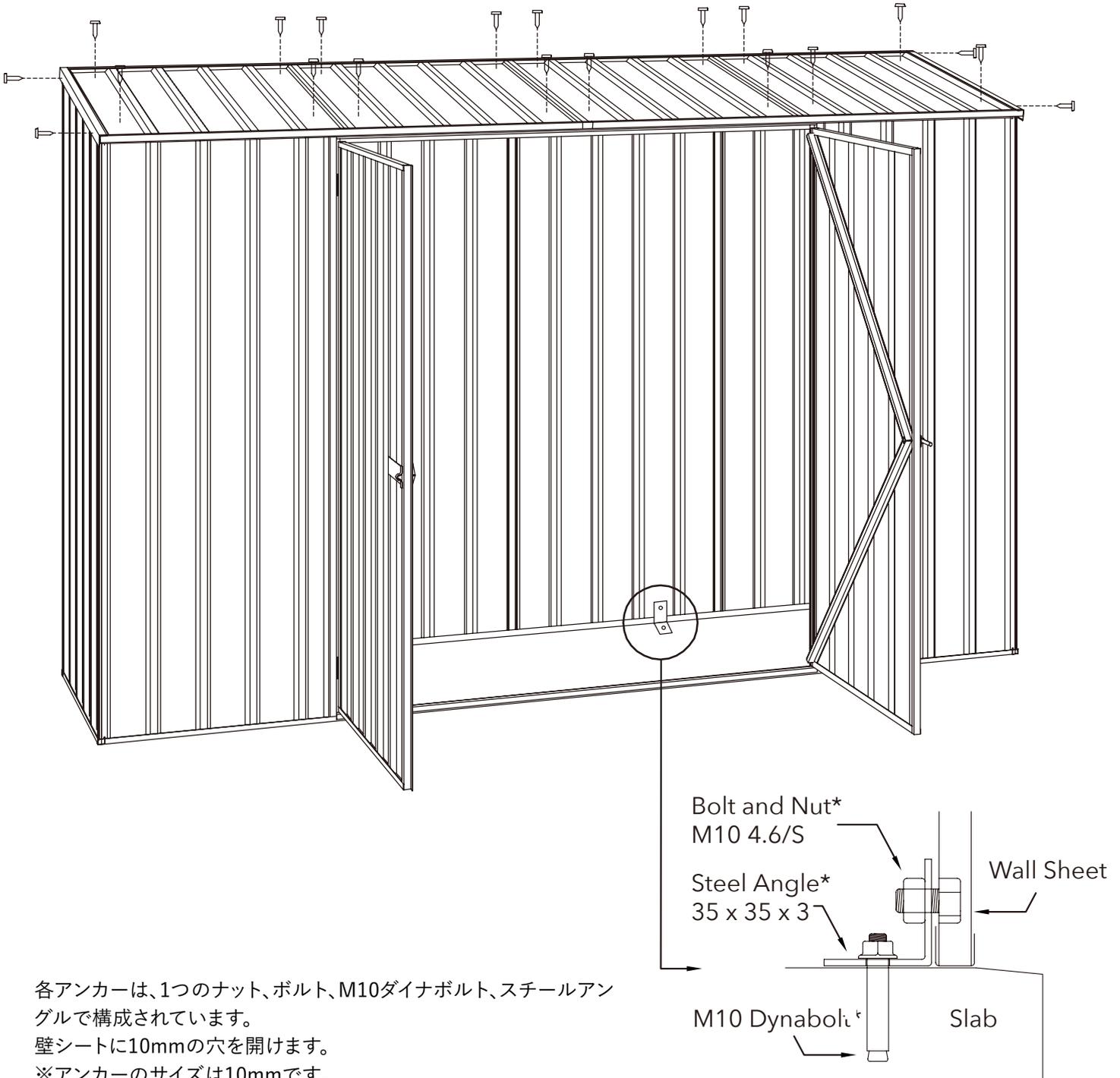
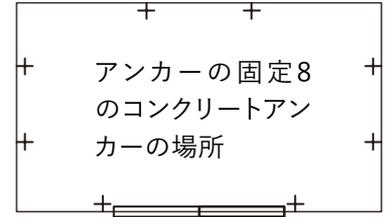
注:すべての壁パネルが上下逆にならないように注意してください。各パネルの上部チャンネルは、屋根シートを取り付けるために事前にパンチされていますが、下部のチャンネルには穴があいていません。



側面パネルのチャンネルは、切り欠きのある前面パネルおよび背面パネルのチャンネルにフィットします。

最終工程

ANCHORING OF SHED



各アンカーは、1つのナット、ボルト、M10ダイナボルト、スチールアングルで構成されています。  
壁シートに10mmの穴を開けます。  
※アンカーのサイズは10mmです。

\* Denotes hot dip galvanised finish

## Absco Skillion Roof Shed Notes

### General

- 1.G この取扱説明書は、Absco および／またはその代理人が提供する他のコンサルタントの図面、仕様書および 書面の指示と合わせて読むものとします。
- 2.G 本書で提供される図面は、設置および構造エンジニアリングのみを目的としたものです。提供された文書に矛盾が発見された場合は、Absco の注意を喚起し、該当する部分の作業を開始する前に書面による承認を得るものとします。
- 3.G 疑問がある場合は、お問い合わせください。
- 4.G 現地当局の承認が得られるまでは、本図面による施工を開始してはならない。
- 5.G プロジェクト仕様書によって変更されない限り、すべての材料および仕上がりは、関連するオーストラリアの規格および関連する建築当局の条例および規則に従って実施されるものとします。
- 6.G この図面に示されたすべての寸法は、施工業者が現地で確認すること。図面の拡大縮小は行わないこと。
- 7.G 現場での作業を開始する前に、請負業者はその地域のすべてのサービスの位置を確認し、工事がそれらのサービスのいずれにも干渉しないことを確認するものとする。
- 8.G 現場での設置中、上屋構造は、過度のストレスや永久的な変形が生じないよう安定した状態に維持されなければならない。

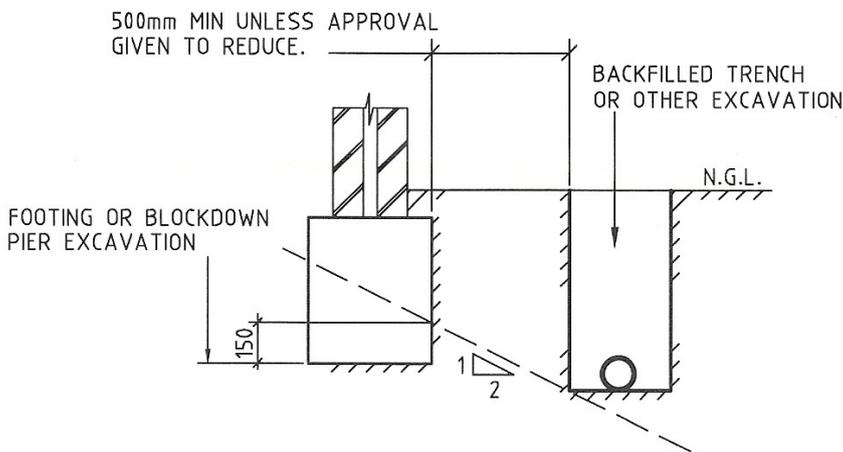
## Absco Gable Roof Shed Notes

### Steelwork

- 1.Sすべての鉄骨構造には、AS / NZS 2312-2002に準拠した防食システムが適用されます。
- 2.Sこの設置マニュアルに詳述されているすべての構造用鉄骨構造は、最小グレードでなければなりません。
- 3.Sすべての屋根および壁シートは、ベース金属の厚さが0.3mm以上であるものとします。
- 4.Sすべてのスナップタイトチャンネルとジャムは、0.42mmの最小ベース金属厚でなければなりません。
- 5.Sすべてのシルクハットは、1.0mmの最小ベースメタル厚でなければなりません。
- 6.Sすべてのネジ留め具は、Phil Pan Head亜鉛めっき#8 x 3/4" (STP0820)でなければなりません。
- 7.S固定用のすべてのボルト留め具はM10最低グレード4.6 / Sでなければなりません。
- 8.Sネジ留め具の取り付けは、一般にAS1562の関連規定に従って行われます。

### Supporting Slab and Foundations

- 1.F庭小屋の支持スラブ基礎は、設置マニュアルに示されている最小サイズのものでなければなりません。形成されたスラブの上面は水平で、小屋の設置を妨げるような凹凸がないものでなければなりません。
- 2.F支持スラブ基礎の構造工学設計は、適切な資格のある構造技師が行うものとする。設計では、AS3600およびAS2870のすべての関連規定を考慮するものとします。
- 3.F隣接するフーチングまたは発掘の間で、スラブ基礎を設置する請負業者は、斜面の2行で1の上昇を超えてはなりません。
- 4.Fスラブ基礎技術者によって書面で承認されない限り、既存の足場の近くの発掘の制限は、以下に示されたものに従うものとする。



接触者は、既存のフーチングの近くで調査する前に、それらの深さを確認するために調査的な局所発掘を行うものとします。エンジニアの書面による承認なしに、上記の深さまで掘り下げることとはできません。

## Absco Sheds Storage Guidelines

- Absco Shedsは、通常の気象条件で耐候性があるように設計されています。大雨などの極端な気象条件と強風の突風が発生した場合、尾根のキャッピング、シーティング接合、ネジ固定などにより、わずかな変形が発生し、水が浸入する可能性があります。最大の強度と保護が維持されるように、これらの領域を定期的にチェックする必要があります。
- 極端な暑さや極端な寒さ、湿った空気、乾燥した空気などの他の気象条件は、コンクリートの床の水分や屋根シートの下側の結露の影響に影響する可能性があります。
- Absco Shedsおよびストレージユニットは、主に芝刈り機、手押し車、ガーデンツールなどのガーデン機器の保管に使用されます。上記の条件のいずれかによって悪影響を受ける可能性のある保管アイテムには、プラスチックシートや/または木材スラットのコンクリート床の上に積み上げられた。
- ほとんどのハードウェアアウトレットから入手できるゴム製のドアシールやその他の製品と同様に、防水シーラントを使用して、接合部やネジ止めの周囲で必要な場合にさらなる保護を提供できます。
- 小屋の底面とコンクリートスラブの間に防水シーラント(シリコーン)を配置することは推奨されません。このプロセスは逆の効果があり、余分な水が漏れることを防ぎ、水が小屋の内部に溜まって閉じ込められるためです。
- Abscoは、前述の気象条件のいずれかから生じる水の浸入、床の水分、結露、またはAbsco鋼製建物内のコンテンツの状態について一切責任を負いません。

## Australia Product Warranty Against Defects

- Absco Shedsは、ガーデンシェッド、ガーデンベッド、鳥小屋、ストレージユニット、ガレージ、オーニング、カーポートなど、オーストラリア製の高品質なスチールを使用して作られています。
- オーストラリア国内で設置した場合、購入日から20年間、錆びない、ひびかない、剥がれない、水泡ができないことを保証します。
- 本保証は、建築後に除去されなかった "切り粉" (切断、研削、穿孔作業で発生した鋼片の微小粒子)、または湿った土壌、化学物質、その他の腐食性物質との接触によって生じたパネル表面の劣化には適用されません。
- この保証は、通常の家庭用として使用され、設置説明書に従って設置されたAbsco製品に適用されます。
- 風雨や雪、基礎の不具合による故障は保証対象外です。
- この保証は、厳しい沿岸地域や工業地域、その他腐食性の高い環境に設置されたABSCO製品には適用されません。ファスナー (ネジ、ナット、ボルト、リベット、ハスプ、スライド式パッドボルト) は保証の対象外です。
- 保証は部品の交換と配送に限定され、人件費や設置費用は含まれません。保証書によって与えられる利益は、保証の対象となる商品またはサービスに関する法律に基づくお客様の他の権利および救済措置に追加されるものです。
- この保証は、明示または黙示を問わず、他のすべての表明、保証、または保証の除外に適用されます。当社の商品には、オーストラリアの消費者法の下で除外できない保証が付いており、譲渡することはできません。お客様は、重大な故障に対する交換または返金、およびその他の予見可能な損失または損害に対する補償を受ける権利を有します。また、商品が許容できる品質でなく、その故障が重大な故障に相当しない場合には、商品の修理または交換を受ける権利を有します。詳細については、以下を参照してください。<http://www.consumerlaw.gov.au>
- 購入証明書 (販売票または請求書) を保管いただくか、購入後30日以内にこちらで保証登録を行ってください。<https://www.w.1158.jp/>
- 万一、保証請求される場合は、証拠写真、部品番号を含む欠陥の詳細、購入証明書類 (または購入のオンライン登録) を添付して、下記の住所にお送りください。保証請求書を受領後、3営業日以内にカスタマー・サービス・マネージャーがお客様に連絡し、請求に要した費用を含む請求の査定結果をお知らせします。

〒391-0216 長野県茅野市米沢3097-10

PHONE: 0120-82-5817 FAX: 0266-82-5819 EMAIL: [info@eeplan.co.jp](mailto:info@eeplan.co.jp)